

保護者の皆様

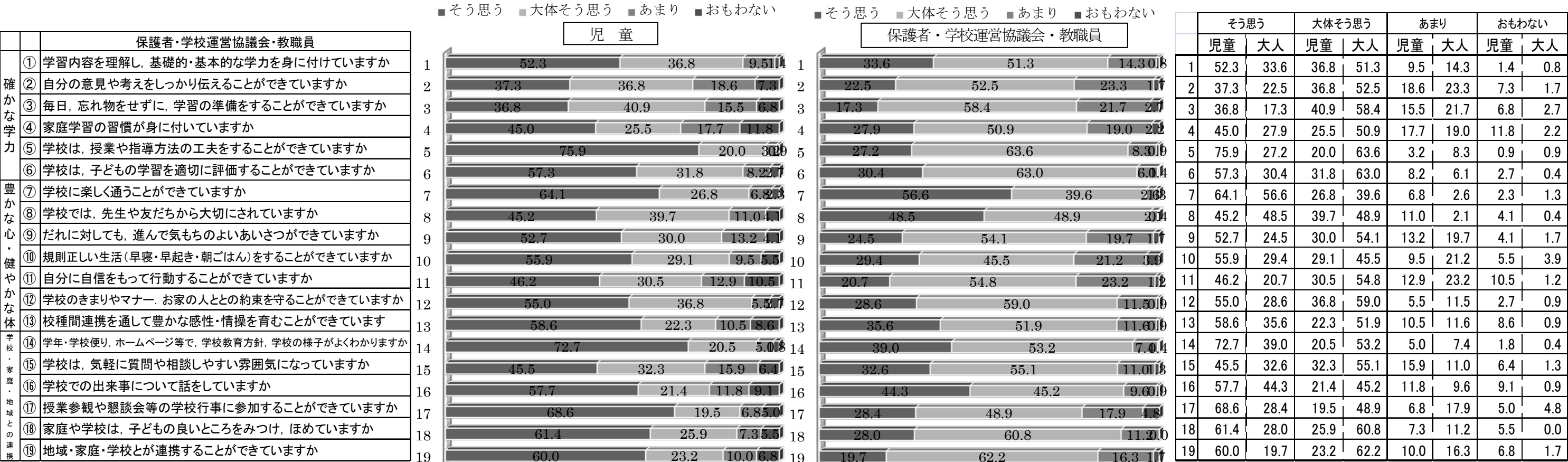
平成26年11月4日  
校長 門田 真澄

平成26年度学校評価（前期）結果について

晩秋の候、保護者の皆様には、平素より本校の教育にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。さて、先日は、前期の学校評価『保護者アンケート』をお願いしましたところ、たくさんの保護者の皆様からご回答をいただきました。また、学校運営協議会委員の皆様からも学校に対するご意見を伺いました。境谷小学校の学校評価にご協力をいただき、誠にありがとうございました。アンケート結果とともに分析結果についてご報告致します。

後期重点目標

- ① 自分の意見や考えをしっかりと伝えること。
- ② 家庭学習の習慣化
- ③ 進んで気持ちの良いあいさつができること。
- ④ 規則正しい生活（早寝・早起き・朝ごはん）
- ⑤ 子どもの良いところをみつけ、ほめること。



「確かな学力」（アンケート番号①～⑥）

・アンケートの結果、全国学力状況調査、ジョイントプログラムの結果から、概ね良好と言えますが、一層の向上を目指すために、以下のことに重点をおいて取り組んでいきたいと思ひます

① 基礎的・基本的な学力の定着

☆漢字の読み書き、語彙力、ことわざ、基本的な文法に課題が見られます。繰り返し学習する時間を設け、定着に取り組んでいきたいと思ひます。

② 表現力の向上

☆アンケート②の項目に、課題が見られます。授業改善に取り組み、自分の意見や考えをしっかりと伝える場を設定していきたいと思ひます。ご家庭でも、単語だけでなく、しっかりと会話をするように意識して下さい。

③ 家庭学習の習慣化

☆学校評価アンケート結果、全国学力状況調査質問結果から、予習に費やしている時間は、全国平均を上回っていますが、復習に費やしている時間については、課題が見られます。既習の学習内容の復習についても時間を費やしていただき、家庭学習の習慣化へとつなげていただきたいと思ひます。

「豊かな心・健やかな体」（アンケート番号⑦～⑬）

・アンケートの結果より、概ね肯定的な意見をいただいています。しかし、項目毎に見ると、課題が見られる部分があります。後期については、以下のことに重点をおいて取り組んでいきたいと思ひます。

① アンケート番号⑦の子どもの否定的な回答が9％という事実を、真摯に受け止めたいと思ひます。後期は、前期以上に子どもをしっかりと見つけ、保護者の方との連携を深めながら、より楽しい学校づくりを進めていきたいと思ひます。

② 基本的生活習慣の確立

☆夏休み明けに実施した「生活しらべ」の分析をしっかりと行い、具体的な取組を計画し、推進していきたいです。ご家庭でも、「早寝早起き、夜更かしをしない」「テレビやゲームの時間を決める」など、規則正しい生活習慣が身に付くようによりよろしくお願いいたします。

③ 気持ちのよいあいさつができること

☆PTA あいさつ運動、児童会活動、小中連携を通して、だれに対しても気持ちのよいあいさつをすることができるよう、働きかけを行ってきたいと思ひます。

「学校・家庭・地域との連携」（アンケート番号⑭～⑲）

・アンケート結果より、概ね肯定的な意見をいただいています。本校は学校行事や授業、前庭の整備等で、PTA、地域の方々にたくさん関わっていただき、たいへん嬉しく思っております。今後も、地域との連携をますます深めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

① 開かれた学校づくり

☆アンケート番号⑮については、概ね肯定的な意見をいただいておりますが、児童、保護者の方とも「そう思う」の割合の低さを真摯に受け止め改善していきたいと思ひます。家庭・地域・学校が連携を図ることで、子どもたちの健やかな成長につながると思ひます。家庭・地域・学校が、より連携をすることができるように「開かれた学校づくり」に努めていきたいと思ひます。連携を図る機会として、保護者の皆様におかれましても、懇談会等、積極的にご参加いただければ幸いです。

② 子どもの良いところをみつけ、ほめること

☆自分に自信をもって行動することに課題があるようです。アンケート番号⑱「子どもをほめていますか」の問いに対して、肯定的な回答の割合が高いわりに、アンケート番号⑲の子どもの肯定的な割合が低く、子どもたちの自信へつなげることができていないように感じます。家庭・学校が協力し、子どもたちの良さを認め、褒めることで、子どもたちの自信へつなげることができるよう、はたらきかけていきたいと思ひます。